

月報だよりの原稿は毎月20日締切,翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailでtoukou@geppou.asj.or.jp 宛.

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送りください.

# 人事公募

標準書式: なるべく,以下の項目に従ってご投稿ください.結果は必ずお知らせください.

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他(待遇など)

# 名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理 学専攻教員

- 1. 准教授1名
- 2. (1) 理論宇宙物理学研究室(Ta研)
  - (2) 名古屋市千種区不老町
- 3. 理論宇宙物理学
- 4. 現スタッフと協力して、宇宙物理学・天文学の理論的研究、学生の指導、および大学運営に積極的に取り組める方
- 5. (1) 決定後できるだけ早い時期, (2) 任期なし
- 6. 博士号取得の者
- 7. (1)履歴書, (2) これまでの研究内容の概要, (3) 業績 リスト(原著論文の査読有無, 研究会収録, 国際会議 招待講演等を分けて), (4) 主要論文別刷(5編以内), (5)着任後の研究計画と教育に対する抱負, (6) 本人 について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先
- 8. 平成28年4月25日(月)必着
- 9. (1) 〒464-8602 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院理学研究科物理学教室主任 佐藤憲昭
  - (2) 名古屋大学大学院理学研究科物理学教室 大塚修一郎

e-mail: inutsuka@nagoya-u.jp Tel: 052–789–2811

- 10. 封書に「理論宇宙物理学人事応募書類在中」と朱書し、書留で送付、応募書類は返却しない.
- 11. 物理学教室の選考基準については

http://www.phys.nagoya-u.ac.jp/scholar/pub.html を参照.

## 大阪大学・大学院理学研究科・助教

- 1. 助教1名
- 2. (1) 宇宙地球科学専攻(惑星物質学グループ) (2) 大阪大学豊中キャンパス
- 3. 惑星科学
- 4. グループメンバーと協力して、太陽系天体・系外惑星の内部や表層の進化の研究を進めるとともに、教育および大学運営に積極的に貢献できる方を求めます。
- 5. (1) 平成28年10月1日あるいは, それ以降のなるべく早い時期.
  - (2) 任期なし
- 6. 博士の学位を有する者,あるいは同等以上の見識 を持つ方、惑星探査に関心の高い方が望ましい。
- (1)履歴書 (2)研究業績リスト(主要論文3~ 5編にマーク)(3)これまでの研究内容(A4で 4頁程度)(4)研究・教育に関する今後の計画と 抱負(A4で4頁程度)(5)意見を聞ける方(3名 以下)の氏名、所属と連絡先
- 8. 平成28年5月2日(月)必着
- 9. (1) 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-1 大阪大学理学研究科宇宙地球科学専攻専攻長 宛
  - e-mail: application@ess.sci.osaka-u.ac.jp
  - (2) 同上 佐々木晶 Tel: 06-6850-5800 e-mail: sasakisho@ess.sci.osaka-u.ac.jp
- 10. (1) 封筒には「惑星物質学 応募書類」と朱書し、簡易書留または書留で送付するか、PDFファイル(10MB以内)にまとめて電子メールで送付してください。後者の場合は受領確認を返信します。応募書類は返却しません。(2) 大阪大学は男女共同参画の方針に基づき女性の応募を歓迎します。(3) 通常の任期なし助教待遇ですが、阪大の規定により原則として年俸制が適用されます(国立大学法人大阪大学年俸制教職員給与規程)。た

第109巻 第4号 307

だし、前職の在職期間が本学の退職手当算定上の 勤続期間に通算可能な場合は、相談に応じます.

## 人事公募結果

- 1. 掲載号
- 2. 結果(前所属)
- 3. 着任時期

## 国立天文台研究教育職員(ハワイ観測所助教)

- 1. 2015年7月 (第108巻第7号)
- 2. 小野寺仁人(ETH Zürich博士研究員)
- 3. 2016年3月1日

### 研究会・集会案内

# 茨城大学宇宙科学教育研究センター/国立天 文台水沢 VLBI 観測所茨城観測局 第7回 【公開天文台】のお知らせ

日立市と高萩市にまたがってある32mパラボラアンテナ2基は、衛星通信アンテナから電波望遠鏡への改造がなされ、国際的にも優れた天文学研究の成果を挙げ始めました。子どもたちを含め、多くの地域のみなさんに、宇宙の科学に親しんでいただきたいと考え、今年度も公開天文台を開催することとなりました。

日 時: 2016年4月17日(日) 11-15時(雨天決行)

場 所: 茨城県高萩市石滝627-1 (さくら宇宙公園内) 茨城大学 宇宙科学教育研究センター 国立天文台 水沢 VLBI 観測所茨城観測局

主 催: 茨城大学 共 催: 国立天文台

後 援:高萩市教育委員会,高萩市観光協会,日立市 教育委員会,日立市観光協会

協 賛: 茨城県北ジオパーク推進協議会

内 容: パラボラアンテナ施設見学, 4次元シアター, # 28 「電池切声傍ったフェル

講演「電波望遠鏡で探る天の川銀河の姿」 (本間希樹 [国立天文台水沢VLBI観測所所 長(教授)])(13:30-15:00)

受付:施設見学は開催時間中随時受付.講演会は先着100名13:00より受付.

参加料: 無料 アクセス:

[1] 鉄道: JR常磐線高萩駅下車

- (1) 会場まで徒歩 約30分
- (2) バス利用: 高萩駅発いぶき台団地行, 明秀 学園高萩キャンパス前(約8分)下車, 徒 歩約10分
- [2] 乗用車: 常磐自動車道 高萩インターもしく は日立北インターより

高萩市街方面約15分9km, 明秀学園高萩 キャンパス前を山側住宅街に曲がり600m先 駐車場: 無料 普通車約300台駐車可

注 意:アンテナ見学は動きやすい服装,靴で参加ください。

問合せ: 茨城大学宇宙科学教育研究センター 〒318-0022 茨城県高萩市石滝627-1 Tel: 0293-24-9516 Fax: 0293-24-9517 e-mail: infoast@ml.ibaraki.ac.jp URL: http://www.asec.ibaraki.ac.jp/

# 国立天文台野辺山宇宙電波観測所「電波天文 観測実習」の参加者募集

国立天文台野辺山宇宙電波観測所では、45 m電波望遠鏡を使った「電波天文観測実習」を行います(総合研究大学院大学「夏の体験入学」).この「電波天文観測実習」は、45 m電波望遠鏡だけでなく、ALMA望遠鏡を使った最先端研究に携わる研究者の指導のもと、天文学に関心をもつ大学生の皆さんに研究の最前線で活躍中の45 m望遠鏡を使った観測実習を通して、電波天文学の実際に触れていただくのがねらいです。特に専門知識は必要ありませんが、大学で物理実験を経験していることが望ましいです。関心をお持ちの多くの方のご応募をお待ちしています。

1. 開催日程: 2016年6月6日(月)13:30-6月10日 (金)11:30(4泊5日)

2. 場 所: 国立天文台野辺山宇宙電波観測所 (IR小海線野辺山駅から徒歩40分)

3. 定 員: 8名程度

4. 対 象: 大学の理科系学部(教育学部の理科系 も含む)に属する学生(1~4年生)

5. 費 用: 旅費・滞在費がサポートされる可能性 があります

6. 応募方法:住所,氏名(ふりがな),所属大学および 学部・学科,学年,生年月日,年齢,性 別,電話番号,e-mailアドレス(持って いる場合)を明記のうえ,以下の(1)-(4)に回答し,4月18日(月)必着で下 記の応募先まで送付してください.な お、送付された資料は返送いたしません.

- (1) 大学で物理実験の経験がありますか?
- (2) (1) で「はい」と回答された場合,一番印象に残った実験は何ですか? どのよう点で印象に残ったのですか?
- (3) あなたが持っている天文学への想い・イメージについて何でも結構ですのでお書きください(600字以内)
- (4) 実習に参加希望の理由は何ですか? (600字 以内)
- 7. 選考結果:5月初旬頃, 郵便で発送 ※6の住所以外への発送を希望する場合は発送先を明記のこと
- 8. 応募先・お問い合わせ先

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山462-2 国立天文台野辺山宇宙電波観測所「観測実習係」 ※封筒には「観測実習応募書類在中」と朱書し てください

TEL: 0267-98-4332

ウェブサイト http://www.nro.nao.ac.jp/~nro45 mrt/misc/45school.html

## 会務案内

### 入退会のお知らせ

2015年12月20日に開催された公益社団法人日本天 文学会理事会において,正式に入会・移籍が承認され た方、退会が報告された方の人数をお知らせします.

入会 正会員: 74名 準会員: 8名

移籍 なし

退会 正会員: 3名 準会員: 6名

### 2015 年度日本天文学会各賞について

2015年度日本天文学会各賞は、2016年1月10日の代議員総会で次のように決定しましたのでご報告いたします。 ◇天体発見賞(7氏1グループ(2氏)25件)

・板垣公一(いたがき こういち)氏16件

超新星2015Aの発見,超新星PSN J10491665-1938253の発見,超新星2015Kの発見,超新星2015Mの発見,超新星PSN J22460504-1059484の発見,超新星2015abの発見,超新星PSN J02513304+3730434の発見,超新星2015aeの発見,新星V5669 Sgrの発見,超新星PSN J10520833+3256394の発見,新星V1831 Aqlの発見,超新星2015baの発見,超新星2015bdの発見,超新星PSN J12265018+1615496の発見,超新星PSN J15502534+1856075の発見,超新星2015bfの発見

- ・小嶋正(こじま ただし)氏1件 新星V1535 Sco の発見
- ・西山浩一 (にしやま こういち) 氏, 椛島冨士夫 (かばしま ふじお) 氏2件 新星 V5667 Sgr の発見, 新星 V2949 Oph の発見
- ・櫻井幸夫(さくらい ゆきお)氏1件

新星 V2944 Oph の発見

- ・嶋邦博(しま くにひろ)氏2件 超新星2015Gの発見,超新星2015bbの発見
- ・野口敏秀(のぐち としひで)氏1件 超新星2015Iの発見
- 藤川繁久(ふじかわ しげひさ)氏1件 新星V5850 Sgr の発見
- ・西村健市(にしむら けんいち)氏1件 超新星2015asの発見

### ◇天体発見功労賞(5氏6件)

・西村栄男(にしむら ひでお)氏2件

第109巻 第4号 309

### 月報だより ===

新星V5667 Sgrの独立発見,新星V5850 Sgrの独立発見

- 高尾明(たかお あきら)氏1件
  - 新星 V5669 Sgr の独立発見
- ・中村祐二 (なかむら ゆうじ) 氏1件
  - 新星 V5669 Sgr の独立発見
- ・藤川繁久(ふじかわ しげひさ)氏1件
  - 新星 V2949 Oph の独立発見
- ・山本稔(やまもと みのる)氏1件
  - 新星 V5850 Sgr の独立発見

#### ◇天文功労賞

#### 長期的な業績(1件)

・永井和男(ながい かずお)氏

「長期にわたる変光星の観測、自作ソフトウェアの公開、及び変光星観測者の育成指導」

### 短期的な業績(2氏2件)

・佐藤英貴(さとう ひでたか)氏

「IAU小惑星センターのPCCPにある1つの天体を51P/ハリントン彗星のD核と世界で初めて同定」

・向井優(むかい まさる)氏

「新しい Period Bouncer 候補矮新星 PNV J12124012 + 0416563 の発見」

#### ◇林忠四郎賞(1氏)

宮崎聡(みやざき さとし)氏:国立天文台・准教授

研究の表題「すばる望遠鏡用広視野カメラの開発と、それを用いた観測的宇宙論の推進」

### ◇欧文研究報告論文賞(2編)

• 論文題目: Photopolarimetric Monitoring of Blazars in the Optical and Near-Infrared Bands with the Kanata Telescope. I. Correlations between Flux, Color, and Polarization

著者: Yuki Ikeiiri et al.

出版年等: Vol. 63 (2011), pp. 639-675.

・論文題目: Asteroid Catalog Using AKARI: AKARI/IRC Mid-Infrared Asteroid Survey

著者: Fumihiko Usui et al.

出版年等: Vol. 63 (2011), pp. 1117-1138.

#### ◇研究奨励賞(3氏)

・奥住聡(おくずみ さとし)氏:東京工業大学・准教授

研究の表題:「微惑星形成を中心とした惑星形成に関する理論的研究」

・小野宜昭(おの よしあき)氏:東京大学宇宙線研究所・助教

研究の表題:「銀河進化と宇宙再電離の観測的研究」

・田中雅臣 (たなか まさおみ) 氏: 国立天文台理論研究部・助教

研究の表題:「重力波天体の電磁波放射に関する研究」

青木和光 (編集長),上野悟,大栗真宗,奧村真一郎,冨永望,萩原喜昭,馬場彩,平松正顕,町田正博,諸隈智貴,吉田二美

日本天文学会のウェブサイト http://www.asj.or.jp/ 月報編集e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます.

©公益社団法人日本天文学会2016年(本誌掲載記事は無断転載を禁じます)

310 天文月報 2016年4月